

- 問1 鎌倉時代に琵琶を弾きながら、平氏の栄枯盛衰を語り歩いた軍記物語を何という？
- 問2 後鳥羽上皇が鎌倉幕府の打倒をめざして挙兵し、幕府軍に鎮圧された「承久の乱」が起こったのは何年？
- 問3 踊り念仏を広めながら全国を巡る一遍の様子が描かれている絵巻物を何という？
- 問4 1232年に日本初の武家法である『御成敗式目』を制定した、鎌倉幕府の第3代執権は誰？
- 問5 鎌倉時代後期に時宗を開き、全国を回りながら布教活動を行った僧は誰？
- 問6 鎌倉幕府が京都の監視や西国の統治を目的として設置した機関を何という？
- 問7 平氏の栄枯盛衰を描き、琵琶法師によって語り継がれた軍記物語を何という？
- 問8 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
- 問9 イタリア出身の旅行家で、フピライ・ハンに仕え、日本を『黄金の国ジパング』としてヨーロッパに紹介したのは誰？
- 問10 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？
- 問11 元を訪れ、その見聞を記録として残したイタリアの商人は誰？
- 問12 承久の乱において、倒幕を狙って挙兵した上皇は誰？
- 問13 元軍の再襲来に備えて鎌倉幕府が博多湾の沿岸に築いた、石造りの防壁を何という？
- 問14 源氏が平氏を滅ぼした最後の決戦が行われた場所はどこ？
- 問15 元寇の際、二度にわたる暴風雨によって元軍が退却したことから、日本を守ったとされる信仰を何という？
- 問16 源頼朝が御家人たちに与えた、土地の領有権を認めたり保証したりする権利を何という？
- 問17 鎌倉時代後半に、荘園領主や幕府の支配に抵抗し、武力を行使して社会を混乱させた勢力を何という？
- 問18 マルコ・ポーロが見聞をまとめて出版し、日本を「黄金の国ジパング」として紹介したことで知られる著書を何という？
- 問19 鎌倉時代後半、分割相続によって領地が細分化し、経済的に苦しくなった状態を何という？
- 問20 鎌倉幕府の中央に置かれた主要な機関で、政所や侍所と並び、裁判などを担当した組織を何という？
- 問21 鎌倉時代、税として年貢が徴収されていた土地の種類を何という？